

平成16年度第2四半期

資金管理料金特別会計決算報告書

財団法人 自動車リサイクル促進センター

自平成16年4月1日

至平成16年9月30日

資金管理料金特別会計の四半期計算書類にかかる手続実施報告書

平成16年11月 2日

財団法人自動車リサイクル促進センター
理事長 平岡 正勝 殿

新日本監査法人

代表社員 公認会計士 寺尾 仁之

業務執行社員



業務執行社員 公認会計士 中村 雅一



当監査法人は、財団法人自動車リサイクル促進センターの平成16年度（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）の監査を実施中であり、現時点においては平成16年4月1日以後のどのような期間又はどのような日現在の計算書類についても、当監査法人の監査意見を表明することはできませんが、財団法人自動車リサイクル促進センターの平成16年度における資金管理特別会計の第2四半期の計算書類、すなわち、資金管理料金特別会計収支計算書、資金管理料金特別会計正味財産増減計算書、資金管理料金特別会計貸借対照表及び資金管理料金特別会計財産目録に関して、下記の手続を実施しました。

なお、財団法人の四半期決算に関する一般に公正妥当と認められた会計基準はなく、また、監査の基準もありません。したがって、下記の手続は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠して実施した監査手続ではなく、計算書類に対する監査意見を表明するための監査手続ではありません。

これらの手続を実施した結果、その限りにおいては、財団法人自動車リサイクル促進センターの平成16年度における資金管理料金特別会計の第2四半期の計算書類が一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠していないと認められる事項は発見されませんでした。

財団法人自動車リサイクル促進センターと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はありません。

記

(実施した手続)

- ① 前年度の決算日後の内部統制の変化について質問した。
- ② 内部統制の有効性に関して、四半期の計算書類に重要な虚偽記載等を生じさせる可能性がある問題の有無について質問した。

- ③ 理事会の議事録並びに重要な伺書を閲覽し、重要な意思決定及び四半期計算書類に重要な影響を与える事象の発生について把握した。また、議事録等に記載されていない重要な事実の有無について質問した。
- ④ 計算書類の記載が、予算書、総勘定元帳と合致していることを確かめた。
- ⑤ 会計方針に関して、以下の事項を質問した。
 - ・重要な会計方針が一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠しているか否か。
 - ・四半期計算書類の各項目が当該会計方針に準拠して適切に処理されているか否か。
 - ・当該会計方針が継続して適用されているか否か。
 - ・簡便な決算手続を採用していないか。
- ⑥ 偶発債務及び偶発損失の有無について質問した。
- ⑦ 後発事象の有無について質問した。
- ⑧ 四半期計算書類を閲覽し、一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準じて作成及び開示が行われているかどうかについて概括的に把握した。また、質問、議事録の査閲等により発見された事項で、四半期計算書類に対して重要な影響を与える事項に係る会計処理及び開示の方針について質問した。
- ⑨ 四半期計算書類上の数値について、増減分析、予算との乖離の状況の分析を実施した。その結果、異常点が発見された場合には、その原因を明らかにするために必要な質問等を実施した。
- ⑩ 現金預金残高のうち、現金残高については、出納簿及び金種表と帳簿残高が一致していることを確かめ、預金残高については、財団法人が入手した残高証明書と帳簿残高が一致していることを確かめた。
- ⑪ 未収入金残高のうち、還付消費税等については、計算資料を入手し、計算過程について説明を受けた。その他のものについては、証票と突合した。
- ⑫ 前払費用のうち、1件当たり30万円以上のものについて、支出時の証票と突合し、期間按分計算が適切に行われていることを確かめた。
- ⑬ 貯蔵品残高のうち、リサイクル券については、財団法人が入手した在庫保管証明書と帳簿残高が一致していることを確かめた。
- ⑭ ソフトウェアについて、減価償却計算が適切に行われていることを確かめた。
- ⑮ 退職給与引当預金残高については、財団法人が入手した残高証明書と帳簿残高が一致していることを確かめた。
- ⑯ 未払金残高のうち、1件あたり30万円以上のものについて、証票と突合した。
- ⑰ 借入金残高について、財団法人が入手した残高証明書と帳簿残高が一致していることを確かめた。
- ⑱ 退職給与引当金について、退職給与の期末要支給額に相当する金額が計上されていることを確かめた。

- ⑭ 事業収入、借入金収入及び雑収入について、1件あたり5百万円以上のものについて、証票と突合した。
- ⑮ 事業費について、1件あたり5百万円以上のものについて、証票と突合した。
- ⑯ 管理費について、1件あたり5万円以上のものについて、証票と突合した。

以上

資金管理料金特別会計収支計算書
第2四半期 平成16年4月1日から平成16年9月30日まで

(単位:円)

科 目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)
収入の部			
1 事業収入	(6,333,395,000)	(439,706,121)	(5,893,688,879)
資金管理料金収入	4,780,947,000	0	4,780,947,000
(社)日本自動車工業会等からの収入	1,552,448,000	439,706,121	1,112,741,879
輸出取戻し手数料収入	0	0	0
2 借入金収入	(4,000,000,000)	(2,400,000,000)	(1,600,000,000)
長期借入金収入	4,000,000,000	2,400,000,000	1,600,000,000
3 雑収入	(0)	(100,723,135)	(100,723,135)
受取利息	0	2,931	2,931
その他	0	100,720,204	100,720,204
当期収入合計(A)	10,333,395,000	2,940,429,256	7,392,965,744
前期繰越収支差額	51,032,000	51,032,131	131
収入合計(B)	10,282,363,000	2,889,397,125	7,392,965,875
支出の部			
1 事業費	(8,473,982,000)	(2,587,675,586)	(5,886,306,414)
新車購入時預託関連費	613,198,000	367,256	612,830,744
継続検査時等預託関連費	4,145,054,000	1,571,866,091	2,573,187,909
引取時預託関連費	654,515,000	223,874,638	430,640,362
輸出取戻し事業費	0	0	0
システム関連費	130,830,000	0	130,830,000
サポート業務運営委託費	1,000,860,000	428,326,108	572,533,892
理解普及活動費	1,675,590,000	296,247,167	1,379,342,833
資金運用管理費	21,000,000	70,875	20,929,125
その他の事業費	232,935,000	66,923,451	166,011,549
2 管理費	(84,878,000)	(23,612,328)	(61,265,672)
会議費	500,000	84,000	416,000
旅費交通費	2,400,000	1,329,649	1,070,351
通信運搬費	4,900,000	527,830	4,372,170
消耗品費	1,500,000	735,736	764,264
印刷製本費	500,000	55,440	444,560
新聞図書費	300,000	39,535	260,465
光熱水料費	470,000	318,570	151,430
リース料	300,000	0	300,000
賃借料	19,400,000	8,594,622	10,805,378
事務所清掃料	600,000	287,550	312,450
修繕費	[0	450,240	1,049,760
	1,500,000		
保険料	[0	42,060	4,957,940
	5,000,000		
諸謝金	25,378,000	5,007,817	20,370,183
租税公課	1,000,000	528,200	471,800
支払手数料	630,000	54,403	575,597
支払利息	19,800,000	5,504,109	14,295,891
業務研修費	700,000	52,567	647,433
3 固定資産取得支出	(0)	(0)	(0)
固定資産取得支出	0	0	0
4 借入金返済支出	(0)	(0)	(0)
長期借入金返済支出	0	0	0
5 特定預金支出	(419,000)	(60,720)	(358,280)
退職給与引当預金支出	419,000	60,720	358,280
6 予備費	(98,500,000)	—	(98,500,000)
予備費	[105,000,000	—	98,500,000
	6,500,000		
当期支出合計(C)	8,657,779,000	2,611,348,634	6,046,430,366
当期収支差額(A)-(C)	1,675,616,000	329,080,622	1,346,535,378
次期繰越収支差額(B)-(C)	1,624,584,000	278,048,491	1,346,535,509

予算額(a)は平成16年6月29日補正後のものである。

予算額(a)は年間の予算である。

(注)予備費 6,500,000円は、理事長の承認を得て管理費の修繕費1,500,000円、保険料5,000,000円に充当使用している。使用額はそれぞれの科目の予算額の中に含まれている。

資金管理料金特別会計正味財産増減計算書

第2四半期 平成16年4月1日から平成16年9月30日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額	329,080,622		
貯蔵品増加額	81,265,510		
退職給与引当預金増加額	60,720		
		410,406,852	
2 負債減少額			
		0	
増加額合計			410,406,852
II 減少の部			
1 資産減少額			
ソフトウェア減価償却額	35,280		
		35,280	
2 負債増加額			
長期借入金増加額	2,400,000,000		
退職給与引当金繰入額	60,720		
		2,400,060,720	
減少額合計			2,400,096,000
当期正味財産減少額			1,989,689,148
前期繰越正味財産額			△ 50,685,211
期末正味財産合計額			△ 2,040,374,359

資金管理料金特別会計貸借対照表

第2四半期 平成16年9月30日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	328,364,334		
未収入金	149,247,183		
前払費用	4,201,838		
貯蔵品	81,265,510		
流動資産合計		563,078,865	
2 固定資産			
その他固定資産			
ソフトウェア	311,640		
退職給与引当預金	60,720		
その他固定資産合計	372,360		
固定資産合計		372,360	
資産合計			563,451,225
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	203,764,864		
流動負債合計		203,764,864	
2 固定負債			
長期借入金	2,400,000,000		
退職給与引当金	60,720		
固定負債合計		2,400,060,720	
負債合計			2,603,825,584
III 正味財産の部			
正味財産			△ 2,040,374,359
(うち当期正味財産減少額)			(1,989,689,148)
負債及び正味財産合計			563,451,225

資金管理料金特別会計財産目録

第2四半期 平成16年9月30日現在

(単位:円)

科 目 ・ 摘 要		金 額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	現金手許有高	44,899	
	普通預金 三井住友銀行本店	8,489,178	
	普通預金 三井住友銀行東京公務部	319,420,247	
	普通預金 りそな銀行芝支店	410,010	
未収入金	還付消費税等	100,720,204	
	日本自動車工業会等	48,526,979	
前払費用	新日本監査法人	2,985,938	
	(株)共栄経営研究所	1,215,900	
貯蔵品	収入印紙 @200*8枚	1,600	
	リサイクル券 36,398,500枚	79,635,360	
	リサイクル券注文システム操作マニュアル 10,000部	1,229,550	
	FAX申請用支局等コート表 6,000部	399,000	
	流動資産合計		563,078,865
2 固定資産			
その他固定資産			
ソフトウェア	PCA公益法人会計ソフト	311,640	
退職給与引当預金	普通預金 三井住友銀行東京公務部	60,720	
	その他固定資産合計	372,360	
	固定資産合計		372,360
	資産合計		563,451,225
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	(株)日立製作所(コンタクトセンター運営費)	15,024,915	
	日本IBM(株)(データセンター運営費)	52,712,363	
	日本IBM(株)(ネットワークサービス)	16,370,025	
	(財)自動車検査登録協力会	17,883,050	
	軽自動車検査協会	19,536,218	
	大日本印刷(株)(自動車リサイクル券)	79,638,300	
	大日本印刷(株)(自動車リサイクル券注文システム操作マニュアル)	1,229,550	
	大日本印刷(株)(並行輸入業者向け案内状印刷・配送代等)	434,511	
	大日本印刷(株)(FAX申請用支局等コート表)	399,000	
	その他	536,932	
	流動負債合計		203,764,864
2 固定負債			
長期借入金	三井住友銀行東京公務部	2,400,000,000	
退職給与引当金		60,720	
	固定負債合計		2,400,060,720
	負債合計		2,603,825,584
	正味財産		△ 2,040,374,359

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 資産の評価方法
貯蔵品 最終仕入原価法によっております。
- (2) 固定資産の減価償却について
定額法によっております。
- (3) 引当金の計上基準
退職給与引当金 退職給与の期末要支給額に相当する金額を計上しております。
- (4) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金預金、前払金、未収入金、立替金、前払費用、未払金、未払費用、
預り金、仮受金及び短期借入金を含めております。
なお、期末残高は、下記に記載するとおりであります。
- (5) 消費税等の会計処理
四半期末における消費税等の計算については資金管理料金特別会計を独立の納税主体とみなして計算しております。

2 次期繰越収差額の内容は、次のとおりであります。

(単位:円)

科 目	前期末(H16年3月末)残高	当期末(H16年9月末)残高
現金預金	10,074,287	328,364,334
未収入金	1,727,616	149,247,183
前払費用	0	4,201,838
合 計	11,801,903	481,813,355
未払金	62,834,034	203,764,864
合 計	62,834,034	203,764,864
次期繰越収支差額	△ 51,032,131	278,048,491